

# 鍋横かわら版

発行：鍋横区民活動センター運営委員会  
〒164-0012 中野区本町5-47-13  
TEL:03-3383-2733 FAX:03-3383-2734  
メール:[nakano\\_nabeyoko@chic.ocn.ne.jp](mailto:nakano_nabeyoko@chic.ocn.ne.jp)  
ホームページ:<http://www.nakano-nabeyoko.gr.jp>

いざ大きな災害が起きた時、自分自身や家族、そしてペットの命を守るために、どんな知識や準備が必要でしょうか？災害時にペットを守れるのは飼い主さんです。11月7日(土)に鍋横区民活動センターで行われた講演会から一部をご紹介します。



今だからできる準備を！！



## 人とペットの防災を考えよう！



お話：p. a. n. d. a. 研究室 岩浪真紀さん  
東京都動物愛護推進員/愛玩動物飼養管理士/ドッグトレーナー (JDAC 級)



### ペットの災害グッズ(飼い主さんが準備しておきましょう！)

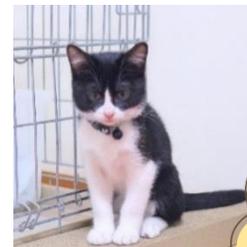
- 水、食糧7日分、ペットの食器
- ケージ・キャリーバッグ(名札をつけて)
- 首輪・伸縮しないリード普通・ハーネス
- 常備薬、写真つき手帳、ワクチン証明書
- ペットシート、猫砂(猫)、ポリ袋、タオル等の消耗品
- 好きなおやつ・おもちゃ



### 日頃のしつけが大切です！

基本的なしつけは、他の人に迷惑をかけないということだけでなく、ペットの安全を守るためにも大切です。

- 人や動物、様々な音に慣らしておく
- 「おすわり」「待て」「おいで」ができる
- ケージに入って過ごせる
- 声かけでトイレができる
- 他の犬や人にむやみに吠えない
- 身体に触っても大丈夫



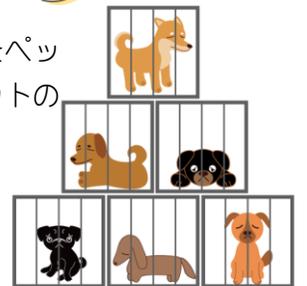
動物が苦手な方やアレルギーのある方にも配慮が必要



### Q.避難所にペットも連れていっていいの？

「中野区地域防災計画」では校庭等の一部のスペースをペットの避難所として確保することを定めていますが、ペットの同行避難には次のルールがあります。

1. 受け入れ場所は人と動線を分けた屋外等
2. 小動物(犬、猫、鳥等)のみ
3. ケージの中に入れる
4. ペットフード、ケージ、トイレ用品等は飼い主が用意



### 在宅避難・預け先

自宅の安全が確保されている場合は、自宅での避難(在宅避難)を続けた方がよい場合もあります。動物たちにとって住み慣れた場所は、ストレスなく落ち着いて過ごすことができます。居住地外の親戚や友人など、ペットの預け先を複数探しておくこともお勧めします。

### 協力しあえる仲間をつくろう！

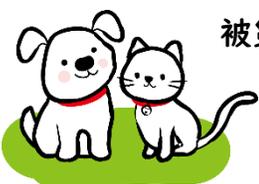
地域の防災訓練に参加しましょう

ご近所やペット仲間とつながりましょう



災害時に行方不明になってしまったら悲しいですね。

迷子札、鑑札、マイクロチップなど身元を示すものを！



被災して放浪、野生化するとたいへんです。

狂犬病の予防接種・フィラリア予防  
ノミ・ダニ・寄生虫の駆除  
不妊去勢手術

も忘れずに！

お話を聞いて…

- \* ペットを可愛いがるだけでなく、飼い主の責任を自覚しました。
- \* 中野区は動物同行避難ができることがわかり有難いです。
- \* ペットの防災を考える上でしつけがとても大事なことがわかりました。
- \* 避難所運営の立場から：今までの避難所開設訓練ではペットに対しては不十分でした。防災訓練に取り入れ、行政の応援もいただきながら準備を進めたいです。

質問等ありましたら、鍋横区民活動センター運営委員会へご連絡ください！